

令和3年3月30日  
保健福祉局 健康先進都市推進担当  
福岡地域戦略推進協議会

福岡市政記者各位

## 福岡ヘルス・ラボ 第4期採択プロジェクト決定！ ～With コロナ時代の新たなチャレンジ～

福岡市と福岡地域戦略推進協議会は、人生100年時代に向けて、誰もが心身ともに健康で自分らしく暮らせる持続可能な社会の実現を目指し、産官学民オール福岡で取り組む『福岡100』の一環として、平成29年度より、「福岡ヘルス・ラボ」を実施しています。

この度、福岡ヘルス・ラボの第4期提案募集について、選考の結果、下記事業者の採択を決定しました。今後、実施にあたり必要となる実験フィールドの確保など準備が整い次第、社会実験を実施いたします。

### ●採択した社会実験の名称と概要

#### 顔認証と対話 AI を活用したオーラルフレイルの意識・行動変容 (株式会社ハタプロ・株式会社 NTT ドコモ 九州支社)

自宅でできる口腔機能訓練プログラムを搭載し、訓練中にリアルタイムに AI が利用者へフィードバック等の声かけをすることで、訓練効果を最大限に引き出すプロダクト。

本実験では、個人宅へ貸し出し、AI が個人の状況に合わせて訓練メニューを提案。また、健康情報などの配信によって利用者の健康に関する知識量を向上させることで、日常生活でも自ら予防に取り組めるよう行動変容を促す。

★高齢者のフレイル・認知症リスクの深刻化するコロナ禍において、無人・非接触・自動で口腔トレーニングを可能に。

ヘルスケア AI ロボット  
「ZUKKU (ズック)」



### 福岡ヘルス・ラボとは <効果認証型>

「楽しみながら」「自然に」健康づくりに取り組めること（健康行動の習慣化）が期待できる製品・サービスや仕組み（以下「プロダクト」）について、市民の参画を得ながらその効果を検証し、評価・認証することを通じて、事業者のプロダクトの普及の後押しを行います。（実施主体：福岡市・福岡地域戦略推進協議会）

### ●第4期提案募集の概要（募集期間：令和2年8月11日～10月9日）

新型コロナウイルス感染症により、市民生活や企業活動には、新しい生活様式に向けた取り組みが求められています。第4期は、これらの社会変化や市民の新たなニーズを捉えた、「楽しみながら」「自然に」健康づくりに取り組めることが期待できる製品・サービス等について、社会実験の提案を募集しました。

#### <お問い合わせ先>

■「福岡ヘルス・ラボ」に関すること 福岡地域戦略推進協議会 (Fukuoka D.C.) [www.fukuoka-dc.jpn.com](http://www.fukuoka-dc.jpn.com)  
担当：櫛間・片田江 TEL：092-733-5682 MAIL：[info@fukuoka-dc.jpn.com](mailto:info@fukuoka-dc.jpn.com)

■「福岡100」プロジェクトに関すること 保健福祉局健康先進都市推進担当  
担当：笠井・中園 TEL：092-711-4543（内線2056）FAX：092-733-5587

\* 福岡ヘルス・ラボ HP でも情報発信中！ <https://f-healthlab.jp/>

2021年3月30日

株式会社ハタプロ

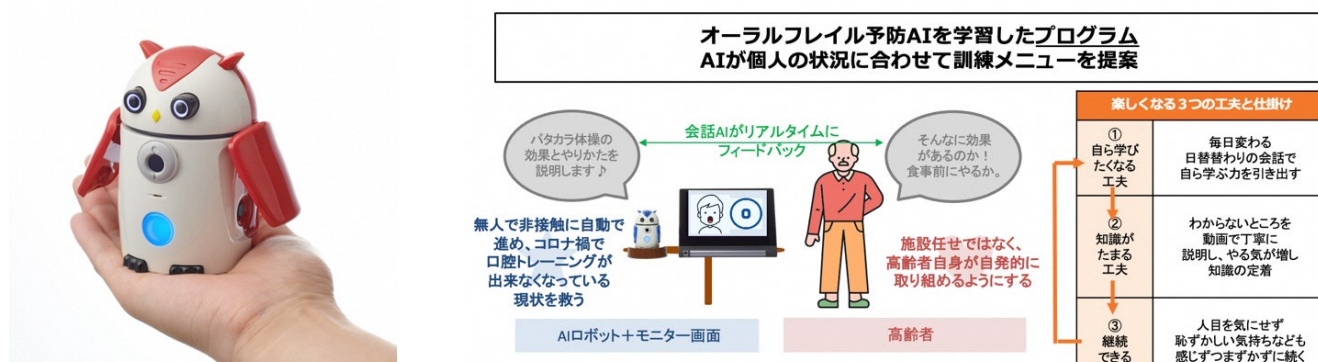
株式会社NTTドコモ九州支社

## 無人・非接触・自動で口腔機能トレーニングをおこなう AI ロボットを共同開発

～ 福岡ヘルス・ラボに採択 福岡市内での社会実験を実施 ～

株式会社ハタプロ（本社：京都府京都市、代表取締役：伊澤 諒太、以下：ハタプロ）と株式会社NTTドコモ九州支社（九州支社：福岡県福岡市、執行役員九州支社長：齋藤 武ノ以下、ドコモ）は、コロナ禍で高齢者一人でも自宅で口腔機能トレーニングができるAIが搭載されたロボット「ZUKKU for オーラルケア」を開発しました。口腔機能トレーニングの状況によって対話内容が変化するロボットとしては世界初※1となります。

このたび、健康行動の習慣化が期待できる製品として、福岡市と福岡地域戦略推進協議会が実施する「福岡ヘルス・ラボ」の第4期社会実験に採択されました。



コロナ禍において介護施設などの口腔機能トレーニングは、発話が絡み飛沫リスクが大きく実施が困難な現状となっていますが、近年「口腔機能の向上が認知機能低下の予防に繋がる可能性が高い」ことが指摘されており、フレイル・認知症の予防につながる口腔機能の向上に向けた取組みはますます重要となっております。

この社会課題を解決するために、無人・非接触・自動で口腔機能トレーニングを可能にするAIロボット「ZUKKU for オーラルケア」を開発し、2020年2月に実施した5G時代の新たなソリューションを発掘する「NTTドコモ 5Gソリューション アイデアコンテスト」にて最優秀賞を受賞しました。

ドコモのネットワーク内に設置したクラウド基盤「ドコモオープンイノベーションクラウド<sup>®</sup>※2」上で、RealNetworks, Inc.※3の高速・高精度なAI顔認証ソフトウェア「SAFR<sup>®</sup>（セイファー）」を活用しながら、AIが個人の状況に合わせてトレーニングメニューを提案し、「ドコモAIエージェントAPI<sup>®</sup>※4」を活用することで、トレーニング中リアルタイムにフィードバックをおこない、トレーニング効果を最大限に引き出します。また、ロボットからの声かけにより興味関心を引く会話を進めることもでき、健康情報などのコンテンツ配信によって利用者の健康に関する知識量を向上させることで、日常生活でも自発的に自ら予防に取り組めるよう行動変容を促します。

採択された福岡ヘルス・ラボは、「楽しみながら」「自然に」健康づくりに取り組めること（健康行動の習慣化）が期待できる製品・サービスや仕組み（以下「プロダクト」）について、市民の参画を得ながらその効果を検証し、評価・認証することを通じて、事業者のプロダクトの普及の後押しを行います。

本取り組みを通して、ハタプロ・ドコモは、福岡市をはじめ全国でのプロダクトの提供体制を築き、With/After コロナにおける市民の新たなニーズや社会課題の解決をめざしていきます。

※1 2021年ハタプロ調べ。

※2 低遅延、高セキュリティなど、MEC (Multi-access Edge Computing) の特長を持つクラウドサービスで、ドコモ網内の設備にクラウド基盤を構築することで実現しています。

※3 アメリカ シアトルに本拠地を置く顔認証ソフトメーカー。「ドコモオープンイノベーションクラウド®」へ顔認証ソフトウェア「SAFR®」を提供しています。

※4 音声・テキストユーザーインターフェースをパッケージ化した対話型 AI の ASP サービス。「ドコモ AI エージェント API」は株式会社 N T T ドコモの登録商標です。

#### 【会社概要】

##### ○株式会社ハタプロ

代表者 : 代表取締役 伊澤 諒太

設立 : 2010年11月

所在地 : 京都府京都市下京区中堂寺粟田町 93

特色 : AI や IoT など先端技術に強みを持つロボットベンチャー企業

ホームページ : <https://hatapro.co.jp/>

##### ○株式会社 N T T ドコモ

代表者 : 代表取締役社長 井伊 基之

設立 : 1992年7月

所在地 : 東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号山王パークタワー

特色 : 通信事業、スマートライフ事業、その他の事業

ホームページ : <https://www.nttdocomo.co.jp/>

#### 【本プレスリリースのお問い合わせ先】

株式会社ハタプロ 総務広報担当 : 大塚

TEL : 03-6277-7335 E-mail : [info@hatapro.co.jp](mailto:info@hatapro.co.jp)

株式会社 N T T ドコモ九州支社 企画総務部 広報室 : 吉岡、高木

TEL : 092-717-5531 E-mail : [kyusyupr-ml@nttdocomo.com](mailto:kyusyupr-ml@nttdocomo.com)